

【議題1】

資料1

第2回 友愛活動委員会

友愛活動 基本の「き」

～友愛活動は何のため？～

2024年12月17日（火）



目次

1	横浜市の友愛活動の歴史	・・・	1
2	友愛活動の基本	・・・	2
2-①-1	多様化、深刻化する高齢者の生活課題	・・・	3
2-①-2	「地域福祉」についての行政の考え方	・・・	4
2-②	友愛活動でいう「対象者」について	・・・	5
2-③-1	友愛活動員について	・・・	6
2-③-2	友愛活動員に求められることは	・・・	7



- 3 友愛活動（支え合い）の仕方 さまざま …… 8
- 4 「見守りピラミッド」～対象者に向けて～ …… 9
- 5 ネットワーク（つながり）での見守り …… 10
- 6 老人クラブの活動は多彩 …… 11
- 7 友愛活動（支え合い）の心構え …… 12
- 8 友愛活動は何のため？ …… 13

1 横浜市の友愛活動の歴史

行政の制度から老人クラブの友愛活動へ

昭和56年 「老人福祉推進員制度」 スタート
平成 8年 「友愛活動推進員制度」 へ名称変更
平成20年 老人クラブの「友愛活動員制度」
スタート

(平成22年 行政の制度廃止)

2 友愛活動の基本

友愛活動は、同じ世代を生きてきた者同士の、心と心のつながりを基本にした活動です。

私たちが高齢になって、病気やひとり暮らしになると、外に出たり人に会うのがおっくうで、家に閉じこもりがちになり、生きる意欲もおとろえ、心細い日を送ることになってしまいます。

そんな時、あいさつを交わしたり、話を聴いてくれる人がいたら、どんなに心強いでしょう。

話し相手を通じて、孤独をやわらげ、孤立を防ぎ、いきいきとした暮らしができるよう支えようと言うものです。

誰もが、老いを迎える中で、仲間として話し合い共感しあえることで、共に生きる力が湧いてきます。

そんな活動が、老人クラブの「友愛活動」です。

2-①-1 友愛活動の基本

多様化、深刻化する高齢者の生活課題

75歳以上高齢者の急増

高齢者一人暮らし、孤独・孤立、認知症の増加、単身・夫婦世帯の増加

- 核家族が進むなか、「家族」の関係性が希薄になっている
- 子どもの老親への依存、いわゆる8050問題

国民の7割が日常生活に悩みや不安を感じ、老後の生活設計や自分の健康についての悩みや不安が多く、生きづらさなど社会的ストレス・うつ病・精神疾患、自殺問題

地域でのつながり、「支え合い」が
ますます大事な時代となっている



2-①-2 友愛活動の基本

「地域福祉」についての行政の考え方

「社会福祉法」(地域福祉の推進)

第4条 (略)

3 地域住民等は、地域福祉の推進に当たっては、(略)福祉サービスが必要とする地域住民の地域社会からの孤立その他の福祉サービスを必要とする地域住民が日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が確保される上での各般の課題(以下「地域生活課題」という。)を把握し、地域生活課題の解決に資する支援を行う

1. 「ニッポン一億総活躍プラン」より抜粋

子供・高齢者・障害者など全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができ「地域共生社会」を実現する。このため、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割をもち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築する。
(平成28年6月2日 閣議決定)

2-② 友愛活動の基本

友愛活動でいう
「対象者」について

「対象者」

「病気やひとり暮らしになると、外に出たり人に会うのがおっくうで、家に閉じこもりがちになり、生きる意欲もおとろえ、心細い日を送る」
高齢者の方

※「友愛活動の基本」より

近くにいる 見守りが必要な 一人暮らしの高齢者の方などが
「対象者」 です

まずは 会員の中から

2-③-1 友愛活動の基本

友愛活動員について

現在は「友愛活動員」が担い手の中心

※「対象者＝仲間」と良い話し手となっていただくことが大切！

＝信頼関係が基本

- 友愛活動員は、単位クラブ会員の1割程度
(クラブに必要と思われる人数で活動)
- 市老連理事長の委嘱 任期は2年（再任は妨げない）
- 友愛活動員については、友愛チームとして区老（シ）連へ報告

【参考】 1単位老人クラブに1友愛チーム

2024年12月現在 横浜市18区で 1,312 チーム 友愛活動員は 6,554人

2-③-2 友愛活動の基本

友愛活動員に求められることは

まず…

友愛活動は、孤立リスクのある方を支える活動です。

「あいさつを交わしたり、話を聴いてくれる人がいたら(対象者は)心強い」
「話し相手を通じて、(対象者は)孤独をやわらげ、孤立を防ぎ、いきいきとした暮らしができる」
「仲間として話し合い共感しあえることで、共に生きる力が湧いてくる」

※「友愛活動の基本」より

「対象者」と信頼関係を築くことが大切！

仲良くなるためにまずは「あいさつ」から…

次に…

その対象者が「何を求めているか」を知ることが大切

対象者の

「ニーズ」とは？

対象者のニーズ(=求めていること)はそれぞれ違う

3 友愛活動（支え合い）の仕方 さまざま

対象者の求めていることが分かったら…

対象者を「見守る」方法を考えましょう！

- あいさつをする
- 声かけをして、不安を払しよくする
- 居場所・たまり場へのお誘い
- 困っていることのお手伝いをする
- お電話やお手紙でつながりを持つ（情報のお届け）
- チラシを届けて、老人クラブ活動へのお誘い
- 電気がついているか…

対象者によってそれぞれ
方法は変わってきます！



友愛活動員の対象者への「思いやり」の気持ち
…ここから始まります

4 「見守り活動 ピラミッド」～対象者に向けて～

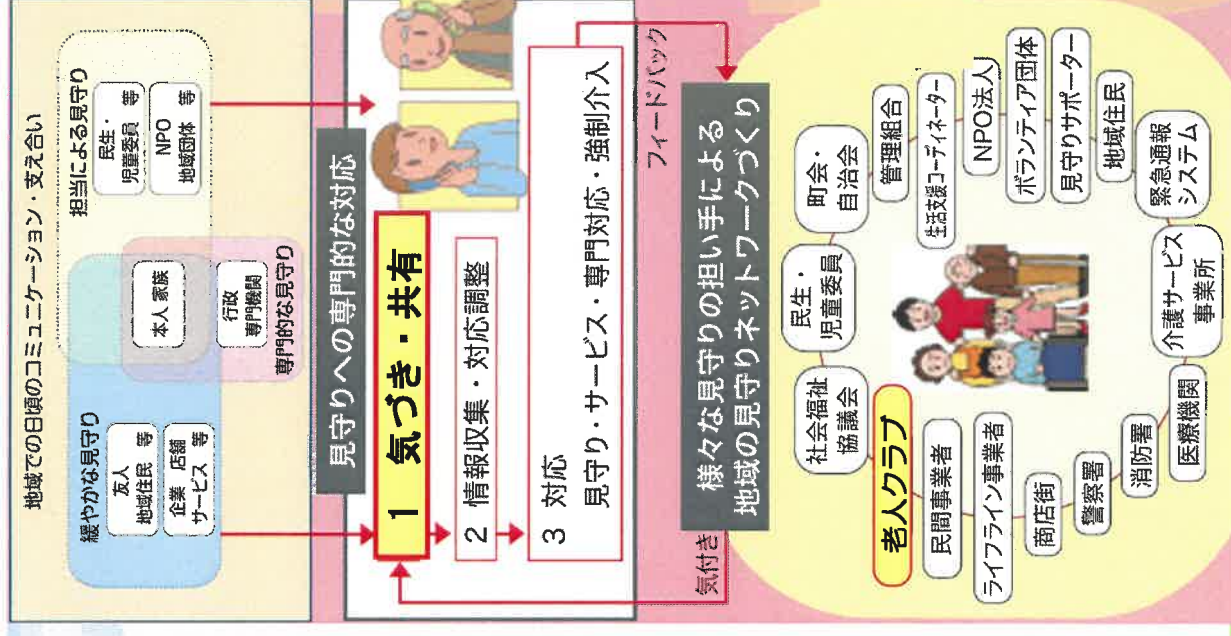
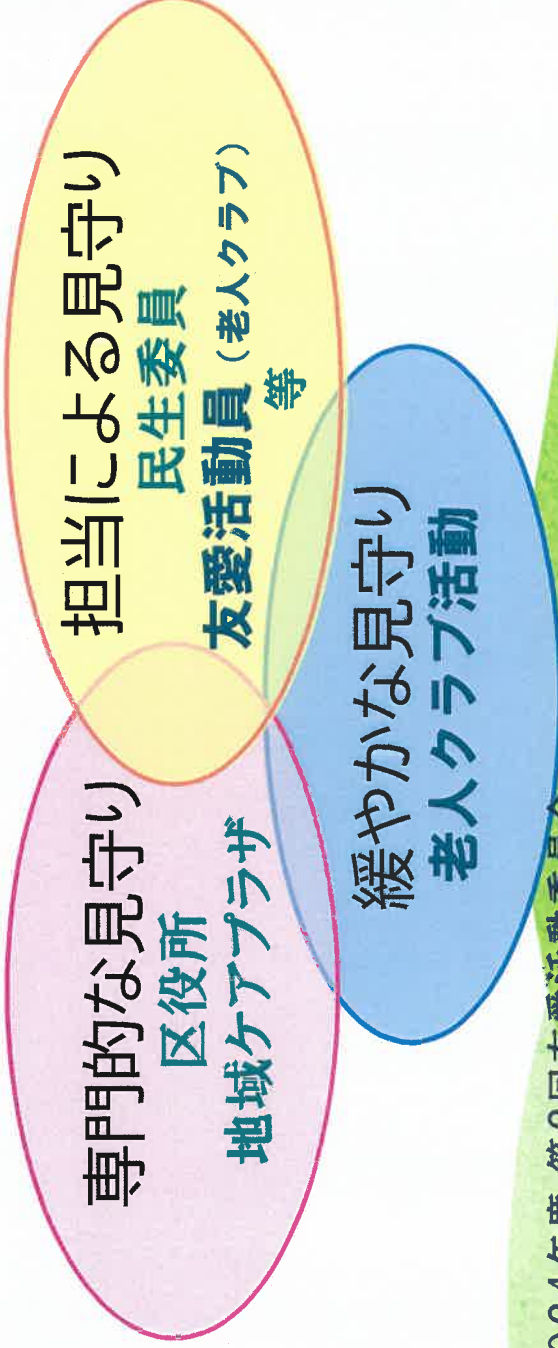
人間関係 親密度



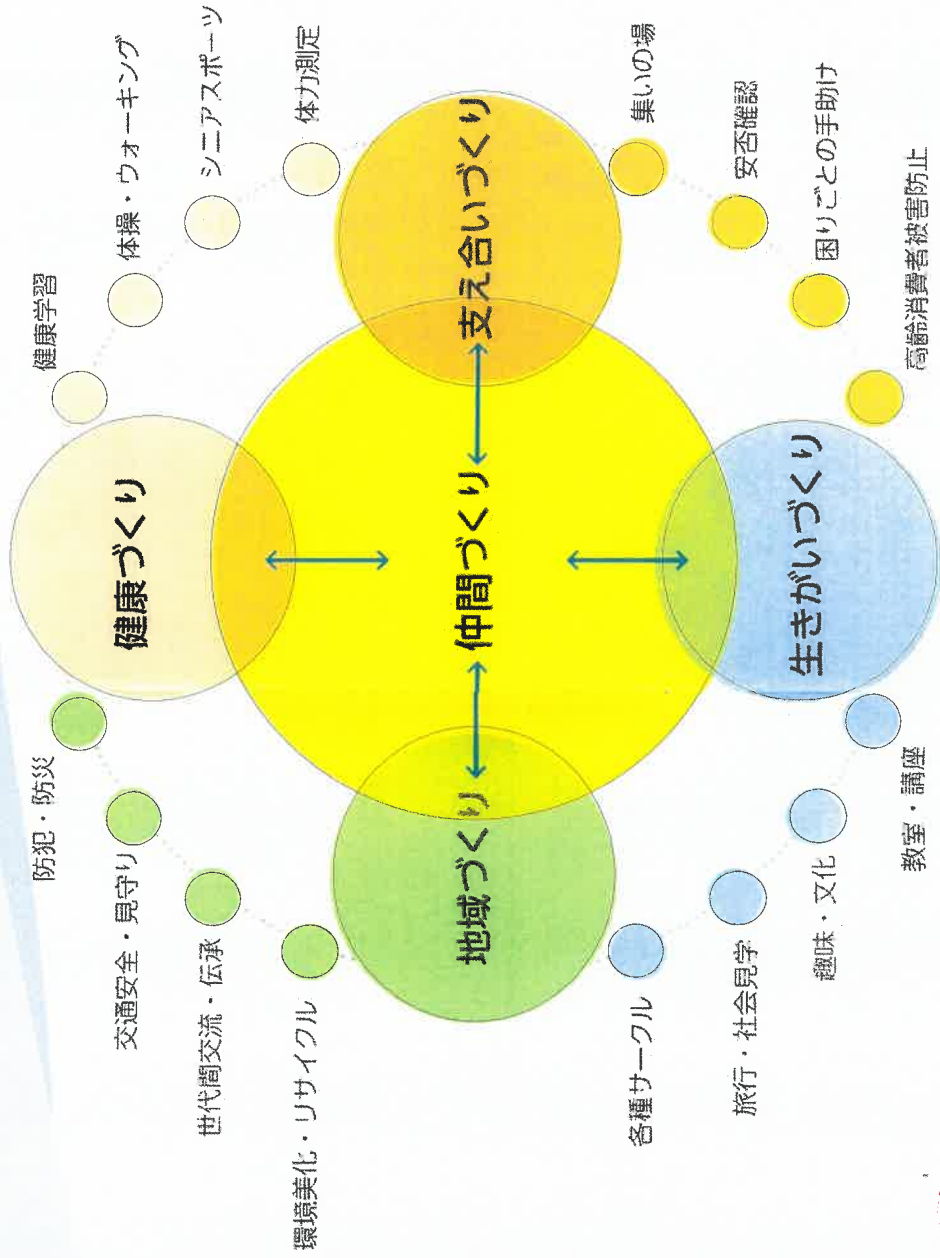
5 ネットワーク(つながり)での見守り

老人クラブのさりげない気遣いの見守り活動やほかの地域団体が行う見守り活動、地域ケアプラザなど見守りの専門機関の見守り活動。

地域の様々な主体が、高齢者の見守りネットワークを構築しています。それぞれが役割分担の下、相互に連携しながら見守り活動を行います。



6 老人クラブの活動は多彩!



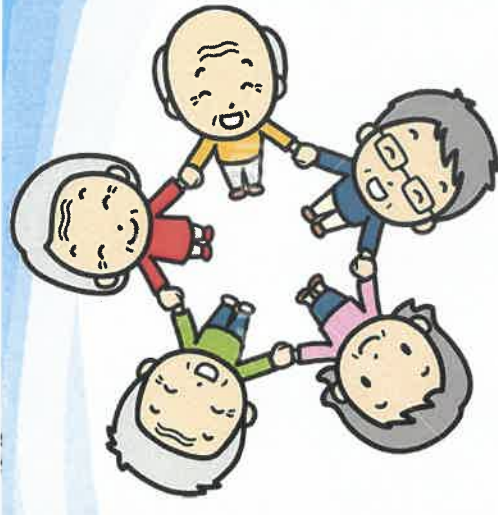
(全老連創立60周年冊子より)

The Senior Citizens' Club

仲間がいるって大切だ、老人クラブ

2024年度 第2回友愛活動委員会

7 友愛活動の心構え



友愛活動員が無理なくできる範囲の活動を！

おわりに

友愛活動は…

病気やひとり暮らしでなかなか外出できない人の、孤独をやわらげ、孤立を防ぎ、いきいきとした暮らしができるよう支えるための活動です。

